

医療法人西厚会 西村歯科医院

スマイル新聞



平成23年2月発行
第8号

お口の健康を守るための新聞
めざせ！8020

～歯科医療最前線～

『CT；インプラント治療を安全に』

～診療室からひとこと～

『救急蘇生の実習を受講しました』

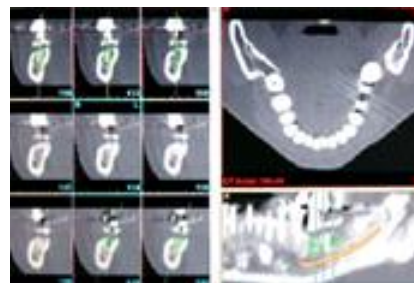
～お口の豆知識～

『食育って、なに？』

CT検査による治療方法

●CT検査でより安全・確実なインプラント

CT検査を行うことで、より安全で無理のないインプラント治療が受けられます。



●CT検査によるインプラント治療

インプラント治療をより安全、適切に行うためには、あごの骨の状態を詳しく調べるのが重要です。当院では、至誠会病院にてCT検査を行い骨の断面画像を撮影し、その画像を見ながら治療の計画を立てます。CT検査によるインプラント治療は、より安全で、無理のない治療を実現した最新の治療法です。



●CT検査による治療の流れ

CTとはコンピューター断層撮影(computed tomography)の略で、X線とコンピューターを使って体の断面を輪切りの状態(断面画像)で見ることができるようになる装置です。断面画像からは、体の各臓器の形態、大きさ、位置などを確認することができます。

●CTとレントゲン、どこがちがうの？

歯科医院でX線撮影をした経験があると思います。X線画像は、歯の様子を見たり虫歯の治療をするのには役に立ちますが、インプラント治療においては、あごの骨の厚さや形を調べるのが何よりも重要です。CTで撮影した画像からは、あごの骨の形や硬さがわかるだけでなく、鼻の病気や神経の位置なども調べることができるのです。

【手術室が新しくなりました】

最新のチェアになりました。



チェアの中を流れる水はすべて消毒され、より手術に適した環境が保たれるようになりました。

モニターの導入によって、手術中の患者様の体の状態が常に分かるようにしています。

手術における安心安全を向上させていくために、これからもますます努力していきたいと思っています。

【日本口腔インプラント学会にて、発表しました】

西村歯科の症例を通して、インプラントを定期的にメンテナンスしていくことで、インプラント周囲の粘膜の炎症を少なくすることができるということが分かりました。

インプラントを長持ちさせるために定期的にメンテナンスをしていきましょう。

～診療室からひとこと～
患者様の安心、安全を確保するために

救急蘇生の講習会を開催しました。

神崎消防署の救急救命士さんと、消防士さんに来ていただきました。



院長をはじめ
みんな真剣に講習を受けました。



消防士さんの指導の下
スタッフも人形を使った実習に
真剣にとりくみました。



院内にAEDを設置してありますので安心して治療を受けてください。



へえー
へえー

お口の豆知識 ～お口のとくダネ～

【食育】

その意味を知っていますか？

食育（しょくいく）とは、様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

国民一人一人が、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保などがはかられるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識と食を選択する判断力を身に付けるための取組みを指します。

平成7年に成立した食育基本法においては、生きるための基本的な知識であると位置づけられています。単なる料理教育ではなく、食に対する心構えや栄養学、伝統的な食文化、食ができるまでの第一次産業についての総合的な教育のことです。

この言葉を造語した石塚左玄は、食品の与える影響に関する独自の説によって、子どもに食べさせる食品の影響によって子どもの心身を養うという意味で用いたようです。